

広報

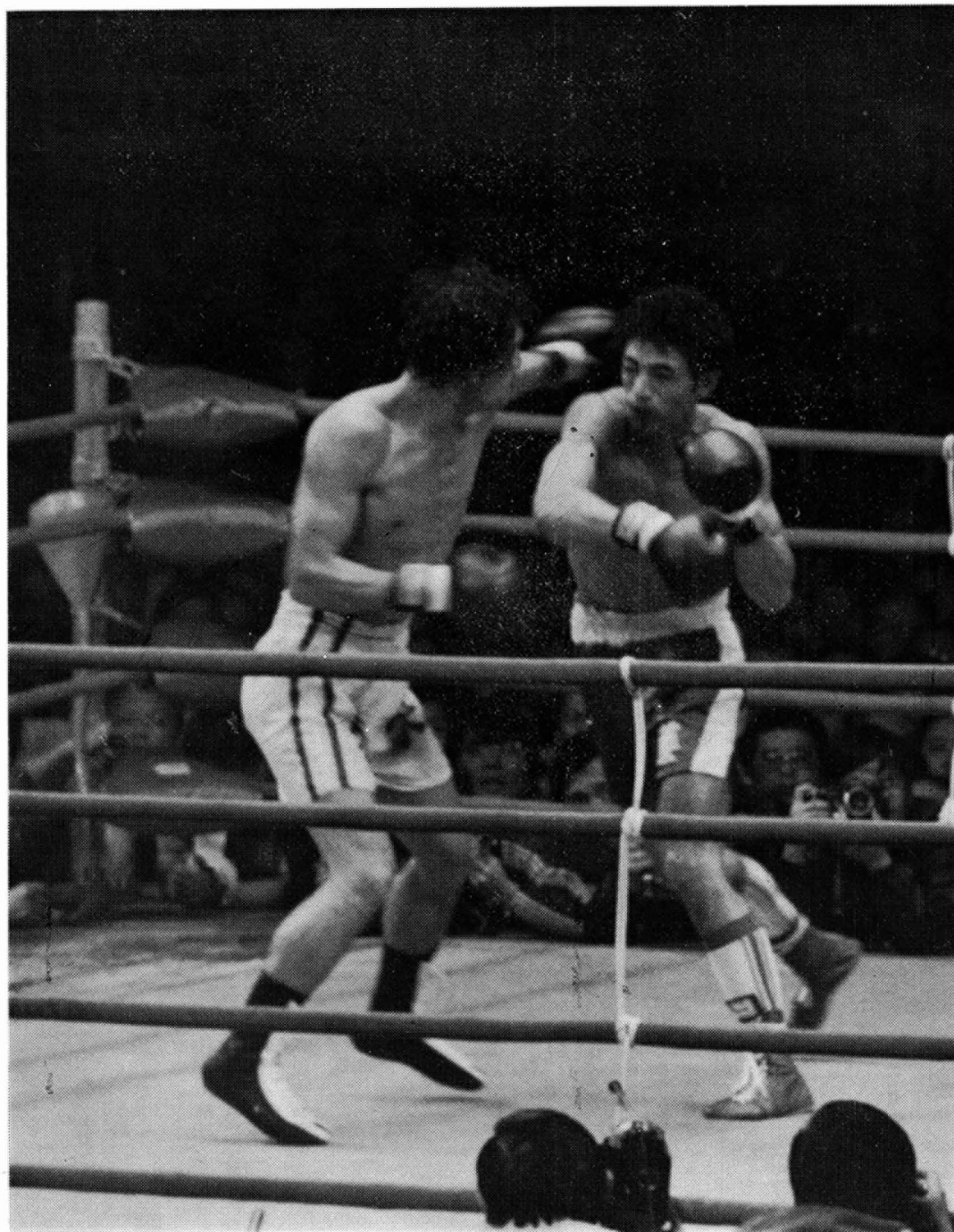


ごじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 秘書課
電話(018876)代 2100番
印刷所 湖 東 印刷 所
電話(018876) 2430番
一部 5円 郵便番号 018-17
毎月 1日・15日発行

工藤チャンピオン

韓国の朱(あか)い虎を射止める



(写真提供・小玉 博さん)

判定でくだす

世界ボクシング協会(WBA)公認、世界ジュニアミドル級タイトルマッチ、チャンピオン工藤政志(田町出身)と、同級七位の挑戦者朱虎(韓国)の十五回戦は、十三日午後七時四十七分から、大阪府立体育館に一万人の観衆を集めて行われ、工藤が朱虎を2-1の判定でくだした。

喜ぶ町内の人々

十三日の夜、大阪府立体育館に足を運ばない町内のチャンピオンファンは、試合の結果を早く知りたくてじりじりしていた。やがてテレビのスポットニュースで初防衛に成功したことを知るや「やった、やった、よくやった」とまるでわがごとくのように喜んだ。午後十一時十五分からのテレビ前指定席はおそらく満員であったことだろう。たくましくなったチャンピオン

朱虎は日本の国旗を、工藤は韓国の国旗を先頭にそれぞれ入場した。チャンピオンはリングサイドでしばし冥(めい)福。「お父さん、今日は勝つてみせるから、見守ってくれよ」今は亡き父への祈りとみた。紹介された工藤は、四カ月前のすばらしい熱い夜の戦いよりさらにたくましく、すっかりチャンピオンの貫録を保っていた。アイジョーの君が代独唱はそれに花を添えた。速い動きに巧みなクリンチワーク

序盤戦五回頃まで、工藤は朱の動きを見つめるためか、初防衛故のかたさのためか決定打なく朱虎の左フック、あるいは右フックの方が、的確さ、鋭さにまさった。

しかし、六回頃からチャンピオンは攻勢に出た。朱虎の顔面に十オンスのグローブがさく裂、たびたびのワンツー。あるいはクリンチからの離れぎわに右フックをとばし、さえるフットワークでようやくチャンピオンのペースとなった。

十ラウンド以後は、すっかり安定した攻撃をみせる工藤に、朱虎はホールドが多くなり、一発をねらう右アッパーも空を切つて不発を続ける。十四ラウンド、工藤のストリートに沿って朱虎のマブタが切れる。

最終回、朱虎にはノックアウトより勝利への道はなかった。が、速い動きの工藤を捕えることができず、白熱のうち試合は終る。チャンピオンは、得意のワンツーばかりか、接近戦でも巧みな攻撃をみせあざやかに防衛した。自らの連勝最多記録を「21」に伸ばした。

木材工業団地構想説明会

協同組合設立をめざす

十二月八日午後一時から町民センターで、五城目町における木材工業の将来展望と題する加賀谷町長の講演と、木材工業団地協同組合設立概要ならびに五城目木材工業団地構想の説明会が行われた。

この木材工業団地構想は、町が昭和四十九年度から推進している五城目町木材工業総合産地化構想に基づくものであり、昭和五十一年度には木材工業団地専門部会が設けられ、木材工業団地造成計画について協議をくりかえしてきていた。今年度は、団地専門部会において、五城目木材工業団地協同組合設立準備委員会(会長、島山元太郎)を組織し、木材工業団地造成のための組合を結成する準備

を進めている。これにより木材工業団地構想は、さらに具体化するようになる。

今回の説明会では、木材工業団地協同組合設立の趣旨、事業計画

杉沢小中寄宿舎入舎式

終業式まで

七人が寄宿

十二月一日午後四時から、杉沢小中学校の寄宿舎で、寄宿舎生活を

する生徒、その父兄、学校関係者が出席して入舎式が行われた。

この寄宿舎は落合、蛇喰、北ノ又の生徒が、冬期間積雪のため通学が困難になるのに対処して、昨年建られた。場所は学校の敷地内であり、冬期間の通学の心配はまったくなくなった。

紅一点は

小学一年生

木材工業団地構想を説明する佐藤企画部長

これら三月の終業式の日まで寄宿舎生活を送る生徒は、中学生一人を含む七人で、うち五人は昨年寄宿舎生活を体験している。

紅一点の節子ちゃん、小学一年生でもあり、初めての経験となる。しかしにいさ

収支予算案などについて、説明があった。また、木材工業団地の候補地としては、下山内字上広ヶ野、高崎字広ヶ野、馬場町村などの台地を予定していることが明らかにされた。

同準備委員会では、多くの木材業者やその関連業者が、この構想に賛同し、組合設立準備委員会に加入してくれることを期待している。

の登壇もいっしょに寄宿するの、学校関係者はそれほど心配していなかった。また出席した父兄たちも、寄宿舎生活をよく理解しており、学校関係者を信頼している。

佐藤先生と

金沢さんが親がわり

式の後、初めての夕食は大盛りのカレーライスと野菜サラダだった。友達と食べる食事は、家族といっしょに食べるのとはまた違った楽しさがあるようだった。

常任舎監は、今年大学を卒業したばかりの二十二歳の佐藤先生であり、食事の世話をするのは、合地の金沢紀子さんである。これから四カ月間、父親、母親のかわりとなって、生徒たちといっしょに寄宿舎生活を送ることになる。

生徒たちは、教科書、文房具、洗面道具のほかに、トランジスタラジオ、目ざまし時計、ティッシュペーパーなどを持ってきており、昨年の寄宿舎生活の経験をいかしているようだった。



入舎して初めての夕食

国の進学ローン

手軽に借りられます

また、いままです通学に要した時間、勉強やスポーツができることを喜んでいて。毎週土曜日は自宅へ帰るとのことだった。

①五十五万円まで

②郵便物扱いについては、①のほかに五十四万円重複が可能

③、融資金額

④、金利 年利七・一%の予定

⑤、返済方法

⑥、融資期間

⑦、保証人

⑧、お問合せ先

秋田市千秋矢留町二一八
国民金融公庫秋田支店

就労者激励慰安会

初場所千秋楽を
観戦

町では、ふるさとを離れて東京都およびその周辺に就労している五城目町出身のみなさんを、大相撲初場所千秋楽に招待して慰安激励会を開くことになった。

相撲観戦慰安は昨年から行っているが、非常に好評だったので今年もこれに添えて行うものである。担当課では、知人などお誘いの上多数参加してくれるように呼びかけている。

一、ご利用いただける方
高等学校、高等専門学校、大学などに進学なさる方のご父兄。
二、資金の使いみち
入学金、授業料、施設設備費な

二、場所 東京都台東区蔵前一丁
目 蔵前国技館
・国電利用の場合
浅草駅下車 徒歩十分
・都営地下鉄利用の場合
蔵前国技館前下車 徒歩三分
三、問合せ先
役場産業課 電話二一〇〇
蔵前国技館 電話三二二二〇一
四、その他
当日蔵前国技館前で受付の上、入場券をわたすので午前十時三十分までおいでください。
時間を守らない場合は、入場できないこともあり得るので、十分注意してください。

防火から育つ よい町よい暮し

空気が乾燥する年末年始

年末から年始にかけて、例年、空気が乾燥し、強風の吹く日が多くなります。加えて、暖房器具などの火気使用がグンとふえます。また、この時期は、忘年会、クリスマス、正月一と飲酒や外出の機会が増え、火に対する注意が、ややもするとおろそかになりがちです。

家庭での火の用心はもちろんのこと、飲食店や旅館、雑居住宅など不特定多数の人を収容する事業者は防火管理を徹底させ、火災の発生防止と初期消火、安全避難に万全を期してください。

●もし火が出たら119番へ

・早い通報がキメ手、119番へ火災を知ったら「119」をおちついて町名、番地、目標を正しく知らせる。
・119番のかけかた



防火管理の徹底を

＝天国と地獄は紙一重＝

飲食店、旅館、雑居住宅など、不特定多数の人が出入りする施設での火災は、一度に多くの死者を出す悲惨な結果を招きます。

今年の三月、新潟市内の雑居ビル火災では、二階のスナックから出火し、アッという間に十一人が焼死するという痛ましい事故となりました。

そのほとんどは、カラオケで自慢のノドを競っていたサラリーマンで、まさに「天国と地獄は紙一重」をゾッとするほど思い知らされる事故でした。

この火災で、被害を大きくした原因としてクローズアップされたのが、防火管理体制の不備です。

二十日から町内の予防査察

飲食店や旅館など大勢の人を収容する割には密閉化し、ひとたび火災が発生すると、非常に危険な状態に陥ります。

このため町の消防署では、火災予防組合の協力を得て各種事業所団体などに呼びかけ、消防計画の作成をはじめ、十二月二十日から二十七日までは、消防用設備の点検、避難誘導訓練の実施など、防火管理体制を整備するため、全町内の予防査察が計画されています。防火管理を実施しなければならぬ施設は次のとおりです。

▽劇場、映画館、キャバレー、遊技場、飲食店、デパート、ホテル、病院、老人ホーム、幼稚園などで収容人員三十人以上の施設。

▽共同住宅、図書館、学校、公衆浴場、工場、事務所などで、収容人員三十人以上の施設。

これらの施設で、防火管理者をまだ選んでいないとか、避難誘導体制ができていないなど、防火管理体制が整っていないところは、早急に整備してください。

除雪にご協力を

せまい路地はみんなの手で

町では、冬期間の交通を確保するため除雪態勢に入っています。

除雪は主要幹線道路から随時行い、できるだけ臨機応変に各地区町道に入ります。しかし、狭い路地などには除雪車が入れないので、みなさんの手で除排雪をお願いします。

除雪能力を高めるために、つぎの事項を守ってください。

①路上駐車をしない。

②路上に物を置かない。

③道路へ排雪しない。

また、積雪による事故をなくするために、つぎの点に注意してください。

・屋根の雪は、七十センチ以下で雪降しを行い、非常口を二カ所以上確保する。

・屋根などから路上への雪降しは通行のじゃまになったり、通行人の人身事故につながる危険がある。

※除雪についての問い合わせは建設課まで。

昭和五十三年十月十八日、忘れない。それは去年の今夜だった。僕はこの日を、生涯忘れることがないであろう。

この日午後十時頃出火した火事は、東からの風にあらわれて、みる間に火の手が隣家へと飛び移っていった。火元の家は村一番の大きなかやぶき屋根の農家である。その隣家も二軒続いて同じかやぶきの農家である。僕の家は火元から五メートルと離れていない反対側の隣家なのだ。

十時頃僕は二階の自分の部屋で勉強をしていた。顔をあげると目の前のカーテンがいに赤い。不思議に思っただけでカーテンをあけてみた。「あっ、火事だ。」隣家が火



に包まれ中央の屋根から火の粉を吹き上げている。

火のかたまりが火えん放射機のようにものすごい勢いで二階の窓にふきつけてくる。とっさに「このままだと死んでしまう。早く逃げ出さなければ。」と、転がるように下へ降りた。父母が妹を抱きかかえるようにして、勝手口から外へ逃げ出そうとしていた。しかしあおり風の熱風で、小路を通過して逃げ出すことは不可能だ。しかたなく草のぼうぼうと茂っている家の裏から大きい道へと脱け出した。

火は僕の家におおいかぶさっているようだ。「家が焼ける。」生き地獄のような火事の模様をながめながら僕はいいようのない「絶望感」と、無事に逃げおうせたという「安堵感」とが交錯する複雑な思いにかられていた。風向きが変り、奇跡的に僕の家は焼焼をまぬがれた。

この火事で、火元の家の他に住家三軒、非住家六軒、計十軒が全焼という大きな被害を被った。被災者は全部で十八人、被害総額は約六千九百万円という。

この火事で被災者となった人たちの明日からの生活の保障は、何一つない。一年がかりで収穫した米を全部焼き、その上農家の最大の財産である農機具まですっかり灰にしてしまったのである。被災者たちは晩秋の寒い季節に焼けただれた土地を整理し、小屋を建て

思い出される去年の火事

杉沢中学校三年

石川

剛

た。ある被災者は過そになる一方の杉沢を捨て町へ引っこしていった。被災者に公平に残されたものは多額の借金だけである。一年経て今なお小屋の中ではそばと暮らしている被災者たち。身近な人たちだけに、自分のことのように悲しい。僕の家は運よく難をのがれたが、もし焼けていたら？背筋が寒くなる。このすべてが人ごとではなく自分にもあてはまるのだ。恐ろしいことである。

火が鎮火したのは十九日の午前零時だった。その間わずか二時間、そのわずかに二時間の間に火は十八人の生活をがらりと変えてしまった。恐ろしい火事。

僕はこれまでテレビや新聞などで毎日のように火事の報道を見た



り聞いたりしても、あまり心に留めなかった。しかし、今は違う。異常なほど火に神経を使うように

なった。夜の勉強の後「だいじょうぶ。」と消した火が気になって「念には念を入れよう。」とふとんの中から抜け出してもう一度安全を確認しなければ気の済まない僕に変容した。

僕は今、去年と同じように二階の自分の部屋で、去年の今夜の出来事をまざまざと思い浮かべている。火は生きている。「暖かい火」にするのも、「恐ろしい火」にするのも、それは人間の火の取り扱い一つによるのだ。火を大切にしよう「火の用心、火の用心。」僕は今、声を大にしてそう叫びたい。

谷地中第一集団栽培組合

農林水産大臣賞に輝く

谷地中第一集団栽培組合(会長佐藤源一郎)は、昭和四十二年稲作グループを結成してから一貫した生産協業体制をすすめてきたが、このほど十年間にわたるその実績を認められて、農林水産大臣から表彰された。

生産協業を基調に

この組合の足あとをたどりながら、その内容にふれてみたいが、農業に携わるみなさんの参考になれば幸いである。

この組合は昭和四十二年、十戸のメンバーで稲作技術の向上と生産協業を基調に発足している。

しかし稲作の作業体系を近代化していくためには、どうしても圃場基盤整備が必要欠くことのできない基本条件であることをつまえて、四十四年第一次農業構造改善事業の計画にのせ、これに着手した。翌四十五年には、同事業によりトラクター二台を導入、いよいよ本格的な機械化体系のスタートをしている。

高収益に結びつく実践

四十六年は、秋田県稲作農場化事業で、育苗施設および田植機を導入して、作業能率の効果を高め高収益に結びつく計画を実践している。

高収益に結びつく実践とは、作業が機械化されたことにより生み出される余剰労力と、田植時期が終れば空家になる共同育苗施設を効果的に組合せて、換金率の高い作物を生産することであった。

そ菜の促成、抑制などいろいろ検討したが、その頃から試験的あるいは自家用を主目的として栽培されていたというが、技術的にも取り入れやすいという考え方が組合員の大勢を占め、四十七年秋田県集落農場化事業の指定を受けた時点で、しいたけ舎の導入に踏み切り、米プラスアルファ部門としてその拡大に取り組んでいる。

この年、コンバイン、乾燥機、格納庫も同時導入し、このグループとしては、五年目にして所期の目的に一步近づいたわけである。同四十七年、秋田県集落農場化ほう賞制度で、十アール当り七五六匁の収量を得たことに対し、目標達成賞として稲作部門に二十万円の賞金が贈られている。

組合活動の充実が会員の刺激にこうした組合の充実した活動は組合員相互への刺激となつて、個々の稲作の技術管理もレベルアップされ、四十六年から四十八年の間にグループの中から優秀農家として、三農家が表彰されている。

五十二年しいたけ部門の拡大計画をたて、五十三年には、特用林産振興対策事業で、きのこ発生舎など三棟を導入している。

町内農家の道標となつて

この組合の特徴は、農家の協業体制はとかく計画だおれになり、短命な事例が多い中で、十名の構成メンバーが、がっしりとスクラムを組み微動だにしないチームワイクである。それに平坦部にあるながら、林業特産物であるしいたけ栽培を取り入れたところにある。特別変った種目を取り扱っているわけではなく、この町なら、どの地域の農家でも取り組める内容である。それを高い経営感覚とチームワークで他の追随を許さぬ位置まで、自らの組合を引き上げたことはやはり特筆に値するであろう。

年末年始

役場へご用の方は

お早めに

役場は、十二月二十八日の午後から一月三日まで事務を休みます。ご用のある方は、十二月二十八日の午前中までに済ませるようお願いいたします。

休み期間中は、日直が窓口におりますのでご相談ください。納税は秋田銀行五城目支店をご利用ください。

し尿の汲み取りは

お早めに

年末のし尿汲み取りは

- ・農村部 十二月二十日
- ・町部 十二月二十五日

で終わりますので、その必要のある家では、業者の方へ早目にお申込みください。

なお一月六日が仕事開始です。



集団の農家戸数及び基幹労働力

	総数	専 兼 別			耕地面積別		
		専業	第1兼	第2兼	1.0~2.0ha	2.0~3.0	3.0以上
戸 数	10戸	3戸	6戸	1戸	3戸	3戸	4戸
農従事者数	21人	6人	13人	2人	/	/	/

集団の土地面積及び飼養頭羽数

	農 用 地			家畜	特 用 林 産	
	田	畑	計	鶏	しいたけ	なめこ
面積及び頭羽数	ha	ha	ha	羽	本	箱
	26.17	1.1	27.27	35	66,400	300
受託面積	耕代起 育かき 移苗植			4.2ha	4戸	
				4.2ha	4戸	
				4.2ha	4戸	
				8.2ha	9戸	

農用機械及び施設 農用施設

種 類	構 造	規 模
格 納 庫	鉄骨一部木造平屋	99㎡ 1棟
育苗センター	木造平屋トタン	198㎡ 1棟
育苗ハウス	ビニールパイプ	1,237㎡ 82.5㎡×15棟
きのこ栽培ハウス	ビニールパイプ	1,135㎡ {92.4㎡×8棟 99㎡×4棟
きのこ発生舎	ファイロンパイプ	446㎡ {165㎡ 2棟 116㎡ 1棟

農 用 機 械

種 類	台数	性能能力	} 採 種 用
トラクター	2台	17PS 35PS	
田 植 機	6台	2条植	
バインダー	1台	2条刈	
ハーベスター	1台		
コンバイン	4台	2条刈	
乾 燥 機	6台	32石入	
防 除 機	5台		

集 団 の 組 織 と 運 営

昭和47年度に集落農場化事業の指定を受けてから従来の水稲集団栽培組織を再編して、稲作部門としいたけ部門の2部門を組織し係制を設け、それぞれ役割分担をしながら話し合いと責任をモットーに集団運営に当たっている。

飲酒運転はやめましょう

ちよっと一杯が事故のもと



す。上野佐・日本大学医学部教授の「酒一合」は酔い時の運転実験により、と、運転技能は、飲酒後三十分で最も悪くなり、以後徐々に回復したものの、二時間たってもまだ飲酒前の正常な状態には戻らなかったということ。さて、どのように運転技能が低下したか見てみましょう。

まず第一にブレーキの踏み方が遅れ、第二にスピードの出過ぎが目立ち、第三にアクセルクラッチの踏み方が粗暴になる。すなわち、下肢の運動機能が鈍くなりました。次いで、軽くですが、ハンドル

アルコールは、自分は大丈夫だと思っても理性をマヒさせ、判断力を鈍らせるところに、その怖さがあります。運転中、信号を見忘れるなど注意力が散漫になったり、歩行者に気が付いても、ブレーキ操作が間に合わないなど、正常時に比べて動作の遅れが目立つようになりま

楽しい狩猟は安全から

一月十五日まで解禁

十一月十五日に狩猟が解禁になりましたが、毎年のように猟銃事故が起きています。昨年は県内で六件の事故が発生し、七名が負傷しています。ハンターのみなさんは、楽しい狩猟をするために、つぎの安全心得を守ってください。

狩猟安全心得

- ・狩猟をする時の注意
- ・撃つ必要がない時は、タマを込めない。
- ・撃つ時以外は、引き金に指を触れない。
- ・決して人に銃口を向けない。
- ・獲物であることを確認してからでなければ撃たない。
- ・足場の悪いところでは撃たない。
- ・体調の悪い時は狩猟に出ない。

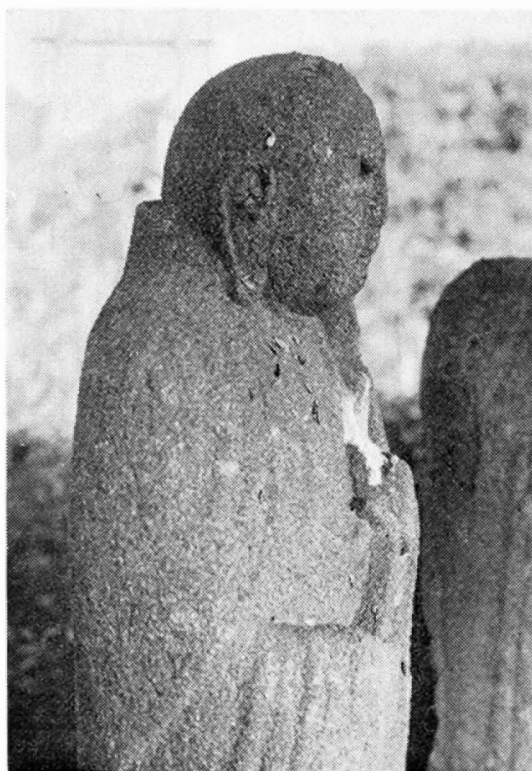
狩猟後の注意

- ・銃からタマを抜

五城目町の石仏 22

小川 元生

ずんぐり形のいかにも鈍重なかまをみせている、丸彫の地蔵である。



彫りていいいとは言えず、手間をばうた感じ、一見いかにも泥くさい。だが雨や風に耐えていくには、不出来とはいえず、この形が最も適しているようである。大きさは台座を加えても一メートルそこそこ

のものが、このまま大に拡大したと仮定するならば、かつての重労働に耐えぬいた、がんじょうな農夫の骨格を想起させる。村外れに立ちあはだかり、隙をみて入りまわろうとする疫病や災害をシャットアウトする力強さを、この地蔵には託され、祈られていたようである。

かたわらに首のとれた丸彫地蔵が二体並んでいたが、この場所にかぎらず、首を失った地蔵像はあちこちに散見し、その数は少くない。しかも金と手間がかかったとみられる織細で華奢な造像に覆れが多いのも皮肉である。たぶん金より心と、人間の見栄をいましてた仏の心かも知れない

生活をみなおす 運動を展開

十二月十五日～一月十五日

秋田県新生活協議会では、年末年始にあたり、次の内容で県民を対象に、新生活運動をくり広げることになりました。

四十八年のオイルショック以来

資源不足、高物価の平常化など、暮しにくい社会状況になっていす。このような中で、資源を大切にし、「ムダ」「ムリ」「ミエ」を廃して新しい生活設計をつくりあげることは大切であります。特に年末、年始を機会にまだ慣習的

に残っている、うわべだけの儀礼やむだ費いの節約を呼びかけ、明るく簡素な県民生活運動を展開するものです。

・運動の期間十二月十五日から一月十五日まで。

・実践事項①生活をみなおし、新しい生活設計をたてましょう②忘年会新年会などの宴会は自し

③儀礼的な贈物や、形式的なあいさつまわりはやめましょう。

④国旗を掲げ新年を祝いましょう

⑤資源を大切にし、消費を節約する生活を築きましょう。

1月

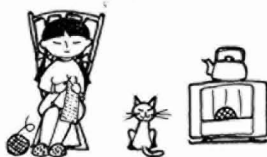
ごみ収集日

町内名	1回	2回	3回	4回	5回	6回
広ヶ野	11	17	23	29		
希望ヶ丘	11	17	23	29		
田町	11	17	23	29		
上田町	11	17	23	29		
今町	11	17	23	29		
御蔵町	11	17	23	29		
小池町	11	17	23	29		
川原町	11	17	23	29		
新町	7	12	18	25	30	
一番町	7	12	18	25	30	
古川町	7	12	18	25	30	
紀久栄町	7	12	18	25	30	
中川町	7	12	18	25	30	
館町	7	12	18	25	30	
岩城町	7	12	18	25	30	
築地町	9	15	20	26	31	
畑町	9	15	20	26	31	
新畑町	9	15	20	26	31	
矢崎町	9	15	20	26	31	
仲町	10	13	22	26	2月1	
長町	10	13	22	26	1	
米沢町	10	13	22	26	1	
雀館町	10	13	22	26	1	
昭辰町	10	13	22	26	1	
大川一区	10	13	22	26	1	
二区	10	13	22	26	1	
三区	10	13	22	26	1	
四区	10	13	22	26	1	
馬場目	5	16	24			
富津内	5	16	24			
大川	5	16	24			
大(本村以外)	9	19	29			
面	9	19	29			
馬	9	19	29			

●直接搬入の場合は
前もって焼却場へ
ご連絡ください。
(雲3958)

<直接搬入料>

2トン未満積車 1回につき 600円
2～4トン未満 1回につき 900円
4トン以上 1回につき 1,350円
※収集日が多少変更になることもあるので広報のごみ
収集日程表を必ず見るようにしてください。



善意銀行預託者

・十一月十四日 三千円 高崎 匿名
(年金の一部を寄附したもの)

・十一月十六日 五万円 石崎 加藤 民樹
(亡父裕様の香典返しとして)

・十一月十七日 二百九十三円 田町 湊 重美
(一円玉献金として)

・十一月二十五日 五万円 小池町 加賀谷正作
(亡母ケン様の香典返しとして)

・十二月二日 老人ホームによせられた善意
果物・野菜・つけ物等
天王町児玉 佐藤 ヨネ

・十二月四日 一万円 大川 婦人部

・十二月四日 一三、七五円 秋田県立五城目高等学校

園児募集(五城目幼稚園)

一、応募資格
・昭和五十五年四月小学校入学適
令者

二、募集要項
・五城目幼稚園では、次の内容で
園児を募集している。希望者
は、願書提出期限に遅れないよう
にしてください。
・ご不明な点は、五城目幼稚園ま
たは町の教育委員会におたずねく
ださい。

おしらせ



三、身体検査
・出願者全員医師の検診を行なう
・期 日 昭和五十四年二月十三日(火)
・場 所 五城目幼稚園遊戯室
・入園許可 昭和五十四年二月二十日(火)
・五城目幼稚園遊戯室へ発表
・入園式予定 昭和五十四年四月六日(金)
午前十時

二、受付時間(平日)
・午前九時から十一時
・午後一時から 三時
・指定曜日 木曜日 五城目町、秋田市
(季節労働者のみ対象とする)

自昭和四十八年四月二日
至昭和四十九年四月一日
に生れた者(満五才児)
・五城目町在住の者。
二、願書受付
・提出書類 入園願書、園児の住民票
・期 間 昭和五十四年 自一月三十一日
至一月三十一日
・届 先 五城目幼稚園または五城目町教
育委員会
三、身体検査
・出願者全員医師の検診を行なう
・期 日 昭和五十四年二月十三日(火)
・場 所 五城目幼稚園遊戯室

求職受付指定曜日
五城目町は木曜日
十二月二十七日(水)
一月十一日(木)
の変更ありご注意
積雪地の特殊事情から、例年秋
冬期間は事業所からの離職者が多
くなるが、このため公共職業安定
所の受付が非常に混乱するので、
この緩和と保険金の支払いをスム
ーズにするため、求職受付業務を
次の内容で行う旨、秋田公共職業
安定所から周知徹底方依頼があっ
たので、お知らせします。

運転免許等の手数料

昭和53年12月11日改定

手数料の種類	改正金額	現 行
試験		
普通第一種免許	申請 1,400円 車使用料 600	1,000円 500
その他の免許 (小特・原付を除く)	申請 1,400 車使用料 500	1,000 400
小特・原付免許	申請 900	600
仮 免 許	申請 1,300 車使用料 500	900 400
交付手数料	第一種・第二種免許証 1,000 仮 免 許 証 600	700 400
再交付手数料	第一種・第二種免許証 1,800 仮 免 許 証 600	1,200 400
更新手数料(第一種・第二種免許)		1,900 1,300
限定解除審査手数料	申請 1,100 車使用料 500	800 400
国外運転免許証交付手数料		1,300 1,000
講習		
処分者講習	短期 3,000 中期 5,000 長期 6,000	1,800 3,000 3,600
指定教指導員等講習	1時間につき 500	300
安全運転管理者講習	1時間につき 500	250

五城目地区交通安全協会

十二月二十八日(木)の五城目
町、秋田市は、十二月二十七日
(水)となる。
・十二月二十八日(木)の五城目
町、秋田市は、十二月二十七日
(水)となる。
・一月四日(木)の五城目町、秋
田市は、一月十一日の(木)と
なる。

十二月十一日から
運転免許など
の手数料改定

十二月十一日から運転免許など
の手数料が改定されることになり
ました。
関係者はお間違いないように
ご注意ください。